

宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第35週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (35週までに新たに届出のあったもの)

- 1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 6 例。3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1 例。
- 4 類感染症：報告なし。
- 5 類感染症：アメーバ赤痢 1 例、カルバペネム耐性腸内細菌感染症 1 例、
後天性免疫不全症候群 1 例、梅毒 1 例、百日咳 10 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等	
2類	結核	宮崎市	30歳代	女	無症状病原体保有者	—	
			80歳代	女	疑似症患者	発熱、呼吸困難	
			90歳代	男	肺結核	痰、発熱、呼吸困難	
		都城	30歳代	女	無症状病原体保有者	—	
		日南	70歳代	女	肺結核	—	
		高鍋	90歳代	男	肺結核	食欲不振	
3類	腸管出血性大腸菌感染症	都城	70歳代	女	—	腹痛、水様性下痢、血便、嘔吐 O-157(VT型不明)	
5類	アメーバ赤痢	宮崎市	70歳代	男	腸管外アメーバ症	発熱、肝腫大	
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	宮崎市	30歳代	女	—	尿路感染症、菌血症	
	後天性免疫不全症候群	宮崎市	30歳代	男	AIDS	体重減少、血便、口内炎 指標疾患:カンジダ症(食道、気管等)	
	梅毒	都城	20歳代	女	無症状病原体保有者	—	
	百日咳		都城	5~9歳	男	—	持続する咳
				5~9歳	女	—	持続する咳
				10歳代	男	—	持続する咳
				10歳代	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み
			日南	40歳代	男	—	持続する咳、夜間の咳き込み、ウーブ、 無呼吸発作
			高鍋	5~9歳	男	—	持続する咳
			日向	5~9歳	男	—	持続する咳
				5~9歳	女	—	持続する咳
				5~9歳	女	—	発熱、咳嗽
10歳代	男	—	持続する咳				

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 790 人(定点当たり 23.7)で、前週比 117%と増加した。なお、前週に比べ増加した疾患はRSウイルス感染症とヘルパンギーナで、減少した主な疾患は伝染性紅斑であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【RSウイルス感染症】

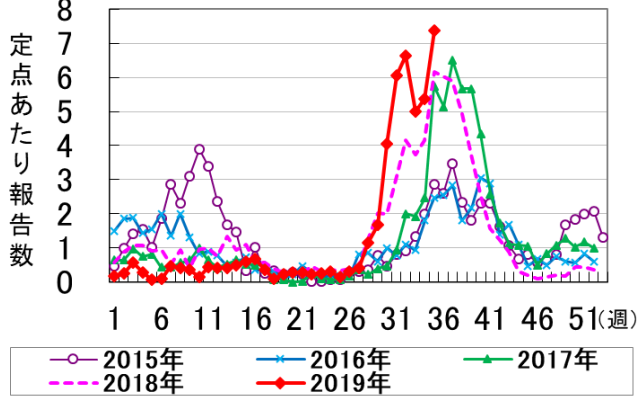
報告数は 265 人(7.4)で、前週比 137%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値*(3.1)の約 2.4 倍である。都城(10.5)、日向(9.0)、日南(8.7)保健所からの報告が多く、年齢群別では 2 歳以下が全体の約 9 割を占めた。

【ヘルパンギーナ】

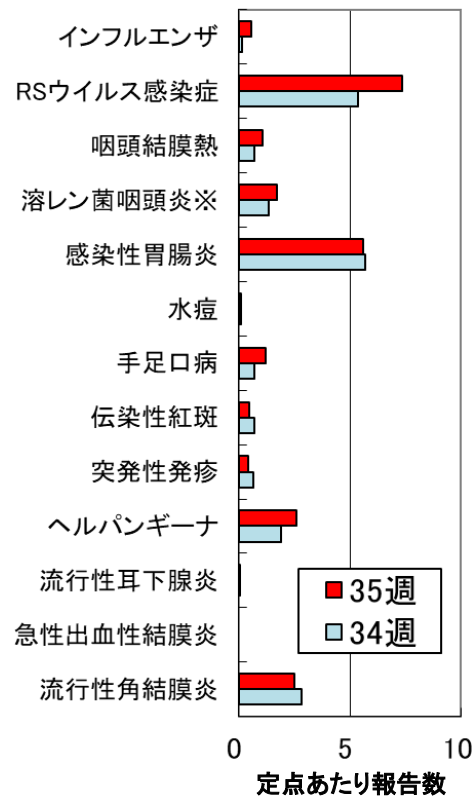
報告数は 94 人(2.6)で、前週比 138%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値*(1.9)の約 1.4 倍である。延岡(10.3)、中央(7.0)保健所からの報告が多く、年齢群別では 2 歳以下が全体の約 8 割を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均値

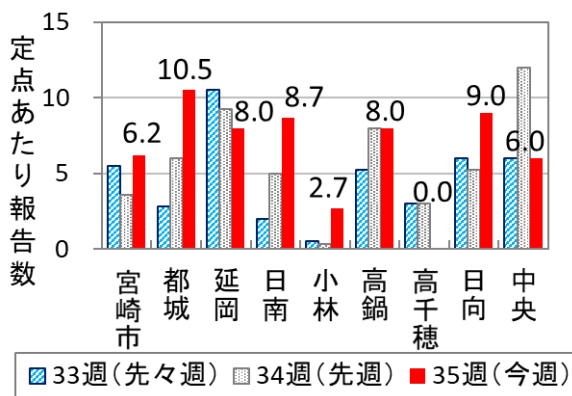
RSウイルス感染症 発生状況



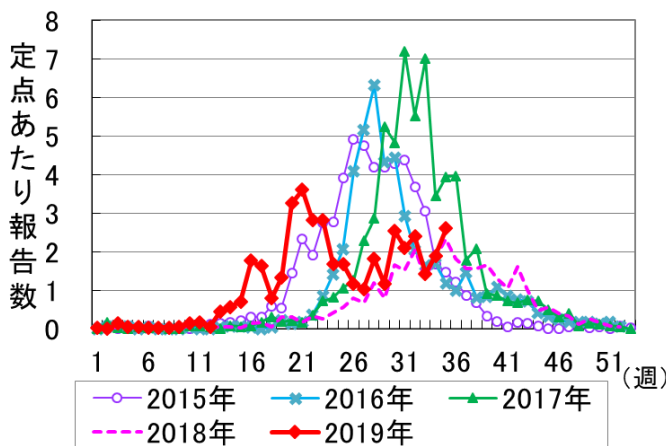
《前週との比較》



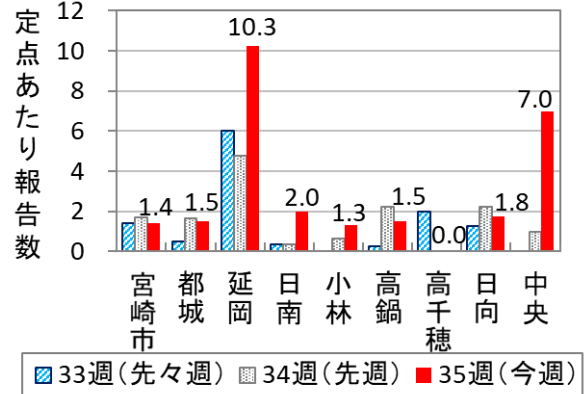
RSウイルス感染症 保健所別グラフ



ヘルパンギーナ 発生状況



ヘルパンギーナ 保健所別グラフ



★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	ヘルパンギーナ(10.3)
日南	咽頭結膜熱(4.3)
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	水痘(1.0)、手足口病(7.0)、ヘルパンギーナ(7.0)

＊流行警報レベル開始基準値＊

- ・咽頭結膜熱(3.0)
- ・手足口病(5.0)
- ・ヘルパンギーナ(6.0)

＊流行注意報レベル基準値＊

- ・水痘(1.0)

🇯🇵 全国 2019 年第 34 週の発生動向

□ 全数報告の感染症（全国第 34 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	388 例				
3類感染症	細菌性赤痢	2 例	腸管出血性大腸菌感染症	150 例	腸チフス	4 例
4類感染症	E型肝炎	8 例	A型肝炎	11 例	オウム病	1 例
	重症熱性血小板減少症候群	7 例	チクングニア熱	2 例	デング熱	33 例
	日本紅斑熱	7 例	マラリア	3 例	レジオネラ症	41 例
	レプトスピラ症	1 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	12 例	ウイルス性肝炎	1 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	36 例
	急性弛緩性麻痺	1 例	急性脳炎	5 例	クリプトスポリジウム症	1 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	4 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	11 例	後天性免疫不全症候群	8 例
	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	6 例	侵襲性肺炎球菌感染症	21 例
	水痘（入院例）	4 例	梅毒	91 例	破傷風	3 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例	百日咳	284 例	風しん	23 例
	麻しん	2 例				

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 122%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は感染性胃腸炎と伝染性紅斑で、減少した主な疾患は手足口病である。

R S ウイルス感染症の報告数は 4,290 人(1.4)で前週比 104%とほぼ横ばいであったが、例年同時期の定点当たり平均値*(1.1)の約 1.3 倍である。宮崎県(5.4)、愛媛県、福岡県、長崎県(各 2.7)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳以下が全体の約 8 割を占めている。

* 過去 5 年間の当該週、前週後週（計 15 週）の平均値

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2019年 第35週(08月26日～09月01日)

疾病名		第34週	第35週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	9	32	2		23		7				
	定点当り	0.15	0.54	0.13	0.00	3.29	0.00	1.40	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	193	265	62	63	32	26	8	32		36	6
	定点当り	5.36	7.36	6.20	10.50	8.00	8.67	2.67	8.00	0.00	9.00	6.00
咽頭結膜熱	報告数	26	39	19	4	2	13					1
	定点当り	0.72	1.08	1.90	0.67	0.50	4.33	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	49	62	21	12	6	3	5	4		7	4
	定点当り	1.36	1.72	2.10	2.00	1.50	1.00	1.67	1.00	0.00	1.75	4.00
感染性胃腸炎	報告数	205	202	43	47	4	41	17	12	2	27	9
	定点当り	5.69	5.61	4.30	7.83	1.00	13.67	5.67	3.00	2.00	6.75	9.00
水痘	報告数	3	3	2								1
	定点当り	0.08	0.08	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
手足口病	報告数	26	44	5	17	2	7	1			5	7
	定点当り	0.72	1.22	0.50	2.83	0.50	2.33	0.33	0.00	0.00	1.25	7.00
伝染性紅斑	報告数	25	17	6	7	1	2		1			
	定点当り	0.69	0.47	0.60	1.17	0.25	0.67	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	24	16	6	2	2	3		1		2	
	定点当り	0.67	0.44	0.60	0.33	0.50	1.00	0.00	0.25	0.00	0.50	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	68	94	14	9	41	6	4	6		7	7
	定点当り	1.89	2.61	1.40	1.50	10.25	2.00	1.33	1.50	0.00	1.75	7.00
流行性耳下腺炎	報告数	1	1						1			
	定点当り	0.03	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00							
流行性角結膜炎	報告数	17	15	7	8							
	定点当り	2.83	2.50	2.33	4.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2019年第1週～35週)

2類感染症	結核	150例(6)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	34例(1)		
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	2例
	チクングニア熱	1例	つつが虫病	3例
	日本紅斑熱	4例	レジオネラ症	6例
5類感染症	アメーバ赤痢	3例(1)	ウイルス性肝炎	3例
	急性弛緩性麻痺	1例	急性脳炎	4例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	9例	後天性免疫不全症候群	2例(1)
	水痘(入院例)	1例	梅毒	15例(1)
	破傷風	1例	百日咳	209例(10)
	麻しん	1例		

()内は今週届出分、再掲